

たんぽぽ教室だより

令和6年度2月号



成長を振り返って



冬と春の変わり目「節分」の翌日、今年は2月3日が立春です。暦の上では春の初日ですが、暖冬とは言えまだまだ寒い日が続きます。

今年は、インフルエンザの流行がみられますが、コロナウィルスもまだまだ予断を許しません。引き続き、健康管理には十分留意して元気に過ごしましょう。

さて、たんぽぽ教室では、今月17日から28日まで担任・保護者・通級担当者の3人で面談を実施させていただく予定です。1年間の成長を振り返り、来年度の通級について話し合います。石橋小のお子さんは、たんぽぽ教室、他校のお子さんは、各校の教室で行います。ご協力よろしくお願ひいたします。尚、申し訳ありませんが、6・7校時の通級がなくなる場合がありますので、ご了承ください。



未来志向スキル



たいていの子どもは悪いことをしてしまったとき、「しまった」と思っています。そこで、大人にしつこく指導されると、ときには聞き流したり、反抗したりすることもあります。反対に、必要以上に落ち込み、次の活動が停滞してしまうこともあります。子どもの成長を考えるなら、原因を探すよりもこれからどうするかを話合うことが大切です。

未来志向スキルをうまく使うには、原因探しを一旦置いておく勇気が必要です。もちろん、指導上、事実確認をする必要がある場合は、原因も聞かなければなりません。原因探しをして子どもに反省を促すことも大切ですが、反省させている間に次の学習が身につかないようでは、それも困ります。未来志向スキルを使うことで、子どものその後の行動がよりよくなります。

例①教科書を忘れたとき

「どうして教科書を忘れたの？」→「教科書を忘れたら、どうしたらいい？」

②学校がつまらないという子に

「学校の何が嫌なのか言ってみて」→「学校でどんなことをしたい？」

合同出版「教師のためのすぐに使えるカウンセリングスキル」より